

会計名			開館40周年記念コレクション展開催事業				担当部	市民活動部		
一般会計							担当課	美術館		
款	項	目					担当係	美術館		
10	5	7								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	歴史・文化・観光交流							
		施策の内容	文化芸術による魅力づくり							
	目的	当館でのコレクションを大々的に活用したテーマ展を全館規模で開催。これまで開催してきた展覧会等の美術館活動をプレイバックする展示構成を取ることで、市民とともに美術館の歩みを振り返り、美術に対する理解・親しみを深める機会とし、芸術文化の高揚を図る。				主たる内容	美術館の開館40周年を記念し、これまでに収集した3,500点を越えるコレクションの中から、選りすぐりの作品、約160点を展示する。 ○会期 令和5年4月22日～6月18日(50日間) ○会場 全館 ○入場料 無料			
		位置づけ	関連計画	第2次刈谷市文化振興基本計画						
		根拠法令	博物館法							
	対象者	対象者を限定せず				事業期間	～			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
						・ギャラリートーク 6回				
成果		美術館が収集してきた作品を展示することができ、より身近に芸術に触れく機会を提供できた。								
課題		企画展と違い、美術館の収蔵作品のみの展示となるため、来館者が多く集まらず広報の工夫をする必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
活動指標		入場者数（人）			—	—	5,454	—	—	
活動指標		入場者アンケートの満足度（％）			—	—	88.2	—	—	
他市との比較検証		巡回展ではなく刈谷市だけの企画展である。								
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	7,951	0	合計	7,950,561 円		
	財源	特定財源	0	0	414	0	報酬	2,555,820 円		
		一般財源	0	0	7,537	0	旅費	42,300 円		
								需用費	162,339 円	
	職員人件費 ②		0	0	5,755	0	役務費	40,452 円		
	総事業費（①＋②）		0	0	13,706	0	委託料	5,149,650 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0		冊子等頒布収入				
		7年度以降の事業費見込		0						

会計名			開館40周年記念コレクション展開催事業		担当部	市民活動部
一般会計					担当課	美術館
款	項	目			担当係	美術館
10	5	7				
C H E D C K ハ 評 価 V	内部評価	各視点からの評価			評価の理由	
		必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など	高い	博物館法で美術館が行う事業として、実物（作品）等の資料を豊富に展示することが定められており、必要性が高い事業である。	
		効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など	高い	ギャラリートークを開催し、収蔵作品に対し理解を深めてもらい、身近に芸術を感じられる最適な機会となった。	
		妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など	普通	展覧会の企画運営は、専門的な知識を持つ学芸員の経験や手腕が必要となることから、市が主体となるのが妥当であり、第7次総合計画の施策にも位置づけられている。	
		施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など	普通	当館オリジナルの展覧会のため、入場料を無料に設定することによって気軽に観賞することができた。	
	今後の方向性		☐ 拡充 ☒ 現状維持 ☐ 改善・効率化 ☐ 縮小 ☐ 終期設定 ☐ 休止・廃止			

会計名			和田誠展開催事業				担当部	市民活動部		
一般会計							担当課	美術館		
款	項	目					担当係	美術館		
10	5	7								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	歴史・文化・観光交流							
		施策の内容	文化芸術による魅力づくり							
	目的	日本を代表するイラストレーターやグラフィックデザイナーとして広く知られている和田誠。和田の膨大で多岐にわたる仕事の全貌に迫る初めての展覧会を開催することで、豊かな創作世界に対する理解・親しみを深める機会とし、芸術文化の高揚を図る。				主たる内容	和田誠の代表的な仕事を中心としたビジュアル年表や和田を知るうえで欠くことのできない約30のトピックを軸に、およそ2,800点の作品や資料を紹介する。親交の深かった宇野亞喜良の作品も当館コレクションから同時展示する。 ○会期 令和5年9月16日～11月5日(44日間) ○会場 全館 ○入場料 一般当日 1,000円 学生当日 800円			
		位置づけ	関連計画	第2次刈谷市文化振興基本計画						
			根拠法令	博物館法						
		対象者	対象者を限定せず				事業期間	～		
		実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	3年度実績	4年度実績		5年度実績		6年度計画			
					・トークショー 1回 ・読み聞かせイベント 1回 中央図書館 ・みどころトーク 1回 ・デザイントーク 1回 ・外国版えほんの朗読会 1回					
成果		多種多様なイベントを数多く開催し、多くの来館者がより身近に芸術に触れる機会を提供できた。								
課題		作品の展示数が多く、来館者が滞留してしまうことがあり、スムーズな動線の確保が必要となる。								
指標名称（単位）		実績値			目標値					
		3年度	4年度	5年度	6年度	8年度				
活動指標		入場者数（人）		—	18,875	—				
活動指標		入場者アンケートの満足度（％）		—	89.7	—				
他市との比較検証		展覧会の巡回地の会期…美術館「えき」KYOTO：令和5年5月20日～6月18日								
C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳			
	事業費 ①		0	0	23,395	0	合計	23,395,370 円		
	財源	特定財源	0	0	18,651	0	報酬	3,526,413 円		
		一般財源		0	0	4,744	0	報償費	220,000 円	
								旅費	112,270 円	
	職員人件費 ②		0	0	7,289	0	需用費	3,277,026 円		
	総事業費（①＋②）		0	0	30,684	0	役務費	1,504,114 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0	5年度特定財源名称		委託料	5,762,547 円		
		5年度までの累積事業費		0	入場料 冊子等頒布収入		負担金、補助及び交付金	8,993,000 円		
		7年度以降の事業費見込		0						

会計名			和田誠展開催事業	担当部	市民活動部
一般会計				担当課	美術館
款	項	目		担当係	美術館
10	5	7			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など		普通	博物館法で美術館が行う事業として、実物（作品）等の資料を豊富に展示することが定められており、必要性が高い事業である。
	効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など		高い	多くのイベントを開催し、身近に芸術を感じられる最適な機会となった。
	妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など		普通	展覧会の企画運営は、専門的な知識を持つ学芸員の経験や手腕が必要となることから、市が主体となるのが妥当であり、第7次総合計画の施策にも位置づけられている。
	施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など		普通	展覧会関連ワークショップを行うことで、気軽に鑑賞することができ、創造体験の機会を提供することができた。
	今後の方向性		□ 拡充 ■ 現状維持 □ 改善・効率化 □ 縮小 □ 終期設定 □ 休止・廃止		

会計名			施設管理事業				担当部	市民活動部	
一般会計							担当課	美術館	
款	項	目					担当係	美術館	
10	5	7							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	歴史・文化・観光交流						
		施策の内容	文化芸術による魅力づくり						
	目的	美術館及び佐喜知庵の適正な維持管理を行い、施設の環境を最適に保つ。			主たる内容	光熱水費、施設修繕料、建物清掃委託料など美術館・佐喜知庵の施設管理に関する費用を支出する。			
		位置づけ	関連計画	第2次刈谷市文化振興基本計画					
		根拠法令	博物館法						
	対象者	対象者を限定せず			事業期間	昭和58年度～			
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
		・施設の維持管理、展示環境の整備 ・開館日数 283日		・施設の維持管理、展示環境の整備 ・開館日数 283日		・施設の維持管理、展示環境の整備 ・開館日数 279日		・施設の維持管理、展示環境の整備 ・開館日数 280日	
成果		施設、設備等が適切に維持管理ができ、来館者に快適な環境の提供ができた。							
課題		建設後40年を経過し、建物・設備の経年劣化が目立つ。施設の適正な維持、省エネルギーの観点からも計画的な施設・設備の更新を行うことが課題である。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
成果指標		ギャラリーの展示室稼働率（％）		94.0	95.7	94.8	100	100	
指標									
他市との比較検証		ギャラリー（貸館）の有無・展示室稼働率（％）…碧南市藤井達吉現代美術館：有・0.4、名古屋市美術館：無、豊田市美術館：有・50.0、稲沢市荻須記念美術館：有・80.68							
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		34,529	41,046	37,071	46,114	合計	37,071,037 円	
	財源	特定財源	1,924	2,286	2,114	2,081	需用費	18,751,997 円	
		一般財源	32,605	38,760	34,957	44,033	役務費	626,550 円	
	職員人件費 ②		4,921	3,765	4,604	4,264	委託料	15,807,443 円	
	総事業費（①＋②）		39,450	44,811	41,675	50,378	使用料及び賃借料	1,885,047 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0		美術館使用料 電話料実費徴収金			
7年度以降の事業費見込		0							

会計名			施設改修事業				担当部	市民活動部	
一般会計							担当課	美術館	
款	項	目					担当係	美術館	
10	5	7							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	歴史・文化・観光交流						
		施策の内容	文化芸術による魅力づくり						
	目的	美術館の施設を整備することで、来館者に快適な施設空間の提供を図る。				主たる内容	OW i - F i 設置工事		
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市文化振興基本計画						
		根拠法令	博物館法						
	対象者		対象者を限定せず			事業期間	～		
	実施方法		■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画	
美術館の修繕 ・空調設備改修工事 ・ハロン消火設備修繕工事 ・蛍光灯等取替修繕		美術館の工事 ・防犯カメラ改修工事		美術館の工事 ・Wi - F i 設置工事					
成果		美術館の展示室内にWi - F i を設置することにより利用者が作品の情報を閲覧することができた。							
課題		施設・設備の経年劣化や補修部品の廃止等のため、建物・施設の改修、更新が必要な時期に達している。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
成果指標		年間入館者数（人）	68, 702	94, 688	81, 729	90, 000	90, 000		
活動指標									
他市との比較検証		令和5年度施設修繕額（千円）…碧南市藤井達吉現代美術館：1, 412, 000、名古屋市美術館：77, 594, 000、豊田市美術館：4, 958, 000、稲沢市荻須記念美術館：700, 000							
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
	事業費 ①		10, 010	4, 136	1, 026	0	合計 1, 026, 076 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料 987, 723 円		
		一般財源	10, 010	4, 136	1, 026	0	使用料及び賃借料 38, 353 円		
	職員人件費 ②		2, 650	2, 259	2, 302	0			
	総事業費（①＋②）		12, 660	6, 395	3, 328	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0					
		7年度以降の事業費見込		0					

会計名			施設補修事業				担当部	市民活動部		
一般会計							担当課	美術館		
款	項	目					担当係			
10	5	7								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	歴史・文化・観光交流							
		施策の内容	文化芸術による魅力づくり							
	目的	美術館の施設を補修することで、来館者に快適な施設空間の提供を図る。				主たる内容	○空調設備補修 （冷温水発生器補修、加湿蒸気ホース取替、空調設備改修工事、電話交換機等改修工事）			
		位置づけ	関連計画	第2次刈谷市文化振興基本計画						
		根拠法令	博物館法							
	対象者	対象者を限定せず				事業期間	～			
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		美術館の修繕・工事 ・空調設備改修工事 ・ハロン消火設備修繕工事 ・蛍光灯等取替修繕				美術館の工事 ・冷温水発生器補修工事 ・加湿蒸気ホース取替工事 ・事務室空調機更新工事		(R5繰越分) ・空調設備改修工事 ・電話交換機等改修工事 ・E V機械室ドア改修工事 ・窓枠シーリング修繕工事		
成果		美術館の管理・運営に必要な工事を行うことができ、来館者に快適な空間を提供できた。								
課題		施設・設備の経年劣化や補修部品の廃止等のため、建物・施設の改修、更新が必要な時期に達している。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
			3年度	4年度	5年度	6年度	8年度			
活動指標		年間入館者数（人）	68,702	94,688	81,729	90,000	90,000			
活動指標										
他市との比較検証		令和5年度施設修繕額（千円）…碧南市藤井達吉現代美術館：1,412,000、名古屋市美術館：77,594,000、豊田市美術館：4,958,000、稲沢市荻須記念美術館：700,000								
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	7,215	50,378	合計	7,214,900 円		
	財源	特定財源	0	0	0	50,378	委託料	335,500 円		
		一般財源	0	0	7,215	0	工事請負費	6,879,400 円		
	職員人件費 ②		0	0	1,151	1,163				
	総事業費（①+②）		0	0	8,366	51,541				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0						
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			収藏品等保存管理事業				担当部	市民活動部	
一般会計							担当課	美術館	
款	項	目					担当係	美術館	
10	5	7							
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	歴史・文化・観光交流						
		施策の内容	文化芸術による魅力づくり						
	目的	美術作品の劣化を防ぐとともに作品の修復を行うことで、美術館収藏品や借り受けた美術品の適正な保存管理を図る。				主たる内容	美術品動産保険、収藏品の修復、収蔵庫の燻蒸及び保存環境測定に関する費用を支出する。		
	位置づけ	関連計画	第2次刈谷市文化振興基本計画						
		根拠法令	博物館法						
		対象者	—				事業期間	～	
	実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
	収藏品の適正な保存、管理 ・寄託作品の動産保険加入 ・収蔵庫・展示室等燻蒸 ・収藏品の修復、額装 ・新収藏品と既存作品の撮影		収藏品の適正な保存、管理 ・寄託作品の動産保険加入 ・収蔵庫・展示室等燻蒸 ・収藏品の修復、額装 ・新収藏品と既存作品の撮影		収藏品の適正な保存、管理 ・寄託作品の動産保険加入 ・収蔵庫・展示室等燻蒸 ・収藏品の修復、額装 ・新収藏品と既存作品の撮影		収藏品の適正な保存、管理 ・寄託作品の動産保険加入 ・収蔵庫・展示室等燻蒸 ・収藏品の修復、額装 ・新収藏品と既存作品の撮影		
	成果	収藏品の適切な保存を図ったほか、新しく収集した一部の作品等の額装や撮影を行い、展示の管理が可能な状態に整えることができた。							
	課題	新たに収集した作品は状態のよいものばかりではないため、修復・額装は新収藏品を優先して行っており、対処できなかった作品は次年度以降の予算内で数点ずつ行っている。そのため修復・額装をはじめ、撮影を必要とする作品が大量に残っている状況である。							
	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度
	活動指標	修復、保存措置等をした作品数（点） （写真撮影、額装等）			117	215	515	150	150
	活動指標	上記のうち展示や収藏品データベース等に活用した作品数（点）			80	185	295	100	100
	他市との比較検証	修復、保存措置等をした作品数（点）…碧南市藤井達吉現代美術館：471、名古屋市美術館：5、豊田市美術館：164、稲沢市荻須記念美術館：18 収藏品点数（点）…碧南市藤井達吉現代美術館：2,491、名古屋市美術館：9,550、豊田市美術館：3,686、稲沢市荻須記念美術館：277							
	C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳	
事業費 ①		2,823	2,782	3,277	3,348	合計 3,277,150 円			
財源		特定財源	0	0	0	0	役務費 64,930 円		
		一般財源	2,823	2,782	3,277	3,348	委託料 2,816,220 円		
職員人件費 ②		2,271	2,259	2,302	3,489	使用料及び賃借料 396,000 円			
総事業費（①＋②）		5,094	5,041	5,579	6,837				
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称			
		5年度までの累積事業費		0					
	7年度以降の事業費見込		0						

会計名			業務管理事業				担当部		市民活動部										
一般会計							担当課		美術館										
款							項目		担当係		美術館								
10							5		7										
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野		教育文化															
		基本施策		歴史・文化・観光交流															
		施策の内容		文化芸術による魅力づくり															
	目的		作品選定や審査等の、適正な業務管理を行い、刈谷市美術館が収蔵するにふさわしい美術品を収集することで、コレクションの充実を図る。			主たる内容		刈谷市美術館美術品審査委員会の開催費用を支出する。											
	位置づけ	関連計画		第2次刈谷市文化振興基本計画															
		根拠法令		刈谷市美術館美術品審査委員会及び選定委員会設置要綱															
	対象者		美術品審査委員会委員、市職員			事業期間		平成4年度～											
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他																
	BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画											
		・審査委員会 1回開催 ・委員数 5人		・審査委員会 1回開催 ・委員数 5人		・審査委員会 1回開催 ・委員数 5人		・審査委員会 1回開催 ・委員数 5人											
成果		刈谷市美術品審査委員会の審議を経て、美術品収集方針に沿った優れた美術作品や、貴重な資料の収集を行うことができた。																	
課題		審査委員が高齢化していることもあり、後任の委員の候補者を検討する必要がある。																	
指標名称（単位）				実績値			目標値												
				3年度			4年度			5年度			6年度			8年度			
活動指標		審査委員会開催回数（回）			1			1			1			1			1		
活動指標		審査作品数（購入・寄贈等）（件）			67			7			172			50			50		
他市との比較検証		審査委員会開催回数（回）・審査作品数（件）…碧南市藤井達吉現代美術館：2・451、名古屋市美術館：1・1,032、豊田市美術館：1・31、稲沢市荻須記念美術館：1・3																	
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）		4年度（決算）		5年度（決算）		6年度（予算）		5年度事業費内訳							
	事業費 ①		728		536		808		983		合計 807,590 円								
	財源	特定財源		0		0		0		0		報償費 64,100 円							
		一般財源		728		536		808		983		旅費 64,940 円							
	職員人件費 ②		3,407		3,388		4,987		4,652		委託料 678,550 円								
	総事業費（①+②）		4,135		3,924		5,795		5,635										
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0			5年度特定財源名称											
		5年度までの累積事業費			0														
		7年度以降の事業費見込			0														

会計名			次期企画展開催準備事業				担当部	市民活動部		
一般会計							担当課	美術館		
款	項	目					担当係	美術館		
10	5	7								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	歴史・文化・観光交流							
		施策の内容	文化芸術による魅力づくり							
	目的	次年度以降に開催を予定している企画展について調査研究、図録作成や広報等の準備作業を行うことで、事業の円滑な実施を図る。				主たる内容	企画展開催に係る調査研究、出品作品の選定、次年度春の企画展PR用ポスター・チラシ等の印刷、発送等の準備を行う。			
		位置づけ	関連計画	第2次刈谷市文化振興基本計画						
		位置づけ	根拠法令	博物館法						
		対象者	対象者を限定せず				事業期間	～		
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・次期企画展開催準備		・次期企画展開催準備		・次期企画展開催準備		・次期企画展開催準備		
成果		展覧会の準備・計画を行うためには、調査研究から出品作品の選定、交渉など多大な時間と予算が必要である。開催年度前から準備作業を行うことで、展覧会の充実が図ることができた。								
課題		次年度当初に行う春の企画展のPR方法を検討する。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
成果指標		春季企画展時のアンケート展示内容満足度（％）		90.8	91.6	88.2	95.0	95.0		
成果指標		秋季企画展時のアンケート展示内容満足度（％）		87.5	91.3	89.7	95.0	95.0		
他市との比較検証		次年度以降の展覧会準備にかかる予算事業名及び内容…碧南市藤井達吉現代美術館：（企画展開催事業）旅費・ポスター等印刷費・新聞社広報負担金等、豊田市美術館：（企画展調査）旅費・消耗品費、名古屋市美術館：（特別展関係調査・準備費）旅費、稲沢市荻須記念美術館：（特別展運営事業）旅費								
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		4,217	2,564	3,598	4,855	合計	3,597,552 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	旅費	1,129,650 円		
		一般財源	4,217	2,564	3,598	4,855	需用費	1,931,038 円		
	職員人件費 ②		4,164	4,141	4,987	4,652	役務費	348,544 円		
	総事業費（①＋②）		8,381	6,705	8,585	9,507	委託料	188,320 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0						
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			一般企画展等実施事業				担当部	市民活動部		
一般会計							担当課	美術館		
款	項	目					担当係	美術館		
10	5	7								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	歴史・文化・観光交流							
		施策の内容	文化芸術による魅力づくり							
	目的	常設展示を行うことで、地域の人々に刈谷市美術館の収蔵作品等を紹介し、美術に対する理解・親しみを深める機会を提供する。また、呈茶事業を行うことで、気軽に茶道に親しむ機会を提供する。				主たる内容	収蔵作品を展示する常設展を、年4回程度開催する。また、一般市民向けの個人呈茶を実施する。			
		位置づけ	関連計画							
		根拠法令								
	対象者		対象者を設定せず			事業期間	～			
	実施方法		■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・第1期常設展「寛忠治展」32日 ・第2期常設展「ミラクル・ミュージアム」39日 ・第3期常設展「New Collection展」43日 ・第4期常設展「花咲く絵画」44日		・第1期常設展「絵画を愉しむ抽象!？」31日 ・第2期常設展「Land scape」32日 ・第3期常設展「Memories」42日 ・第4期常設展「いきものパンザイ!」43日 ・個人呈茶日数 93日		・第1期常設展「追悼：高畑郁子展」27日 ・第2期常設展「こわい絵のひみつ」32日 ・第3期常設展「Homes」41日 ・第4期常設展「PLAY BACK 2」42日 ・個人呈茶日数 100日		・第1期常設展「New Collection展」27日 ・第2期常設展「杉本健吉展」32日 ・第3期常設展「和田英作展」38日 ・第4期常設展「おしゃべりな絵?!」42日 ・個人呈茶日数 135日		
成果		常設展は、美術と個々の収蔵作品に親しんでもらえるように、ユニークなテーマを設けて4期開催し、各展ともに好評を得ることができた。								
課題		佐喜知庵の施設・設備・茶道具は、個人呈茶または貸切利用で毎日使用されるため、日常的な消耗・劣化が著しく、また十分な修繕や買替えが定期的にできていないため、計画的に修繕・買換えの予算化を行うことが課題である。								
指標名称（単位）		実績値			目標値					
		3年度	4年度	5年度	6年度	8年度				
成果指標		常設展入場者数（人）	38,570	35,277	39,941	40,000	40,000			
成果指標		個人呈茶人数（人）	0	1,782	3,866	2,000	2,000			
他市との比較検証		常設展開催日数（日）…名古屋市美術館：224、碧南市藤井達吉現代美術館：248、豊田市美術館：245、稲沢市荻須記念美術館：278 常設展入館者数（人）…名古屋市美術館：166,238、碧南市藤井達吉現代美術館：23,197、豊田市美術館：79,346、稲沢市荻須記念美術館：13,340								
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
	事業費 ①		3,610	4,549	3,623	5,255	合計 3,623,342 円			
	財源	特定財源	194	718	1,477	975	報酬 737,188 円			
		一般財源	3,416	3,831	2,146	4,280	旅費 67,540 円			
	職員人件費 ②		5,300	4,518	5,755	5,815	需用費 1,148,864 円			
	総事業費（①+②）		8,910	9,067	9,378	11,070	役務費 418,080 円			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称		委託料 1,251,670 円		
5年度までの累積事業費		0		冊子等頒布収入						
7年度以降の事業費見込		0								

会計名			参加・体験型美術教育普及事業				担当部		市民活動部	
一般会計							担当課		美術館	
款	項	目					担当係		美術館	
10	5	7								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	歴史・文化・観光交流							
		施策の内容	文化芸術による魅力づくり							
	目的	教育普及活動を行うことで、次代を担う子どもの想像力や創造力の育成を図る。				主たる内容	企画展関連のワークショップ及び夏休み・春休み期間中等の子ども向けワークショップを開催する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市文化振興基本計画							
		根拠法令	博物館法							
		対象者	プログラムにより個別に対象年齢を設定				事業期間	～		
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画			
	・ワークショップ 7種10回 ・参加者数 122人		・ワークショップ 6種9回 ・参加者数 123人		・ワークショップ 8種10回 ・参加者数 232人		・ワークショップ 8種10回 ・参加者数 200人			
	成果		他機関ではできない美術館ならではの多様なプログラムを提供していることから、抽選となるワークショップも出ている。							
	課題		多様なプログラムを提供できるように、幅広いジャンルの講師の発掘とともに、プログラムの補助スタッフ（会計年度任用職員）の確保が課題である。							
	指標名称（単位）				実績値			目標値		
					3年度	4年度	5年度	6年度	8年度	
	活動指標	開催回数（回）			10	9	10	10	10	
	成果指標	参加者数（人）			122	123	232	200	200	
	他市との比較検証		ワークショップ開催数（回）・対象者…碧南市藤井達吉現代美術館：25・小学生、3～6歳とその保護者、3歳以上の子どもと大人、名古屋市美術館：21・小中学生～一般、豊田市美術館：2・小学5年生以上、稲沢市荻須記念美術館：3・未就学児～小学生							
	C 事業コスト	単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度事業費内訳		
事業費 ①		619	551	618	967	合計 618,479 円				
財源		特定財源	12	25	28	25	報酬 53,018 円			
		一般財源	607	526	590	942	報償費 478,000 円			
職員人件費 ②		1,893	1,882	2,686	3,489	旅費 1,530 円				
総事業費（①＋②）		2,512	2,433	3,304	4,456	需用費 77,931 円				
建設事業		全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称		役務費 8,000 円		
		5年度までの累積事業費		0		講座受講料				
	7年度以降の事業費見込		0							

会計名			美術品等購入基金積立事業				担当部	市民活動部		
一般会計							担当課	美術館		
款	項	目					担当係	美術館		
10	5	7								
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	歴史・文化・観光交流							
		施策の内容	文化芸術による魅力づくり							
	目的	刈谷市美術館等購入基金の運用収入金を基金へ積立てることで、基金の適切な運用を図る。				主たる内容	美術品等購入基金の利子の積立てを行う。			
		位置づけ	関連計画	第2次刈谷市文化振興基本計画						
		根拠法令	刈谷市美術品等購入基金条例							
		対象者	対象者を設定せず				事業期間	～		
	実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他								
	BDO 事業実績 計画V	3年度実績		4年度実績		5年度実績		6年度計画		
		・運用収入金を基金に積立 417,234円		・運用収入金を基金に積立 507,615円		・運用収入金を基金に積立 744,598円		・運用収入金を基金に積立 856,872円		
成果		美術品等購入基金の利子を積み立てることで基金の増額を図った。								
課題		経済状況の悪化に伴い預金利率が低下することがある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				3年度	4年度	5年度	6年度	8年度		
成果指標		運用収入金（千円）				417	508	745	857	—
指標										
他市との比較検証		購入基金の有無…碧南市藤井達吉現代美術館：無、名古屋市美術館：有、豊田市美術館：無、稲沢市荻須記念美術館有 基金額（内現金）・運用収入額（円）…名古屋市美術館：400,000,000（110,742,700）・0、稲沢市荻須記念美術館：14,918,742・8,626								
C 事業コスト		単位：千円		3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（予算）	5年度 事業費内訳		
	事業費 ①		417	508	745	857	合計	744,598 円		
	財源	特定財源	417	508	745	857	積立金	744,598 円		
		一般財源	0	0	0	0				
	職員人件費 ②		757	753	767	775				
	総事業費（①＋②）		1,174	1,261	1,512	1,632				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		5年度特定財源名称				
		5年度までの累積事業費		0		美術品等購入基金積立金利子				
7年度以降の事業費見込		0								